

## 北海道新十津川農業高等学校の行動計画（グローバル・アグリハイスクール宣言 PartⅡ）

全国の農業高校の行動計画		学校において令和7年度に重点化する取組及び具体的方策			
「5つのミッション」	「8の行動計画」	行動計画の中で重点化する取組	実現状況	課題	評価
Ⅰ グローバル教育で人材を育てる学校	1 「生徒一人ひとりを一層輝かせ成長させる教育」を行います。	1 プロジェクト学習や各科目ごとの研究活動により、個々の専門的な力を身につけ、主体的に学ぶ力を養います。 2 地域との販売会や交流活動で一人一役の役割を担うことで、自己肯定感を高め、社会性を養います。	1 科目内プロジェクト学習をとおし、専門的な力と主体的に学ぶ力を養うことができた。 2 生産物の販売会をとおし、日頃の学習成果を地域住民に伝えることができ、自己肯定感を高めることができた。	科目内プロジェクト学習を更に推進し、専門的な知識と技術の深化を目指す。	4
	2 「世界と日本をつなぐグローバル教育」を行います。	1 GAPやHACCPなどの学習をおこない、世界標準を意識しながら行動できる態度を養います。 2 SDGsの学習を実践し、持続可能な社会に貢献できる人材を養います。	1 GAP学習や有機栽培農家などをとおし、国内外の情勢を理解することができた。 2 専門分会において、持続可能な社会を目指し、無化学肥料での作物栽培などを実践した。	1 授業において、GAPを導入した学習体系の推進。 2 専門的な知識・技術を、日常の授業において習得し、問題解決能力を高める。	3
Ⅱ 地域社会・産業に寄与する学校	3 「地域農業の生産を支える教育」を行います。	1 地域農業を理解するために、地域の農家の方々や農業団体との交流をおこないます。 2 小学校・中学校との連携による食育学習を推進し、農業の理解者を広めます。	1 有機栽培農家の視察や地元JA青年部との意見交流をとおし、地域農業の実態を理解することができた。 2 小学生・中学生を対象に田植え・稲刈り・サツマイモ栽培などの交流学習を開催し、農業の理解者を広められた。	地域関係機関と連携し、専門的な知識・技術を更に高めることにより、地域農業の課題を見つけ、解決できる力を養う。	4
	4 「地域の農業関連産業や6次産業化に寄与する教育」を行います。	1 各科目ごとの研究活動を推進し、地域に貢献できる態度を養います。 2 校内での生産・加工・流通の体系を確立し、地域農産物の6次産業化を推進します。	1 科目内プロジェクト学習をとおし、専門性を高めることができた。 2 規格外トマトを活用し、ドライトマトやトマトピューレの研究開発に取り組んだ。	1 科目内プロジェクトを推進し、専門的な知識・技術を更に高めることにより、地域農業の課題を見つけ、解決できる力を養う。 2 加工製造の研究を推進し、校内での生産・加工・流通の体系を確立する。	3
Ⅲ 地球環境を守り創造する学校	5 「地球環境を守り、創造する教育」を行います。	1 みどりの食料システム戦略を実践し、化学肥料や化学農薬の低減を目指します。 2 植栽活動や環境学習をとおし、地球環境を守る態度を育てます。	1 プロジェクト学習において、共生菌を活用し、化学肥料に頼らない陸稲栽培の研究に取り組んだ。 2 地域花壇造成に取り組む環境美化の心や地域環境を守る態度を養うことができた。	自然栽培や有機栽培の学習をとおし、地球環境を守り、創造する力を更に養う。	4
	6 「地域資源を活用し、地域振興の拠点となる教育」を行います。	1 酒米粉等の地域資源を活用した製品開発をおこないます。 2 地域の関係機関（商工会・福祉施設・農家等）と積極的に交流し、農福連携に取り組めます。	1 酒米粉を活用したスイーツ開発に取り組んだ。 2 自然栽培を実践する農家と連携を図り、味噌作りに取り組んだ。	地域のネットワークを広げ、地域の情報収集をおこない、地域資源の発見に努める。	4
Ⅳ 地域交流の拠点となる学校	7 「Society5.0の時代に応じた教育」を行います。	1 企業・町との連携によるスマート農業学習を積極的に取り組みます。 2 ICTを用いた学習環境を整備するとともに積極的に活用します。	1 北海道クボタと連携し、ドローンによる生育調査、学習会をおこなった。 2 ICTを活用した授業をおこなったが、効果的な活用には至らなかった。	1 各企業と連携し、より授業に関連した実践的な取り組みを目指す。 2 指導者（教員）が効果的なICT活用の研修会などに参加し、知識・技術を養う。	2
V 地域防災を推進する学校	8 「地域防災を推進する教育」を行います。	地震、火災、水害等の防災訓練に取り組むとともに、農業の持つ多面的機能を活用した地域防災に取り組みます。	役員の防災担当者の講演会をおこない、地域の災害や防災の実態を理解することができた。	日頃の授業において、農業の持つ多面的機能等について取り扱い、地域防災の意識を高める。	4